

安威川ダムJV通信



安威川ダムJV
Vol.3

発行：大林組・前田建設工業・奥村組・日本国土開発 特定建設工事共同企業体 安威川ダムJV工事事務所一同

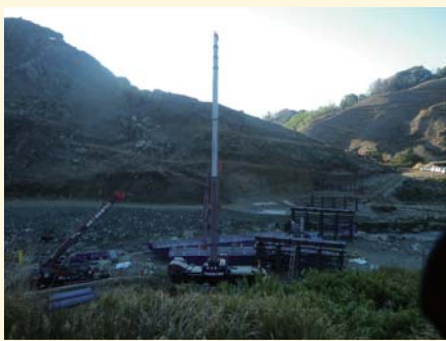
topics

工事現場トピックス

12月15日現在 場内1-2号工事用道路を造成しました。



引き続き工事用道路の造成を進めています。
12月15日現在…1570m



安威川ダム建設現場にほど近い大門寺北側高台ゾーンにて、去る十一月十六日「AIGAWA FES 2014 (安威川フェスティバル) 安威川周辺の緑と食を学ぶ」が開催されました。当フェスティバルは、安威川ダムと豊かな周辺環境を広く住民に知ってもらうことを目的に「安威川ダムファンづくり会」が開催しました。安威川ダムJVもファンづくり会の一員として、運営に携わりました。当日は約400人もの人々が訪れ、多くの人々で賑わいました。

AIGAWA FES
2014 開催



当日は、地元住民、ダム周辺で活動されているボランティアや市街地の教育関係者、NPO団体、デザイナーらと協働して、安威川地域の自然・文化・ダムを楽しめる全十四プログラムを実施しました。当工事事務所が担当したのは「安威川ダム資料館に行こう!」「ダムに残そう!みんなのこぼれ」「茨木市の野菜を楽しもう!「焼き芋のふるまい」などのプログラムです。中でも、海上コンテナを改造した資料館(大林組JV施工)は幅広い世代の人気を集めました。資料館前では写真撮影会、タイヤ展示、安威川ダムケーキの販売も行いました。

安威川ダム資料館によう!



金本 博義 かねもとひろよし
株式会社 三島土木

現場の達人 vol.3

毎号リレー方式で、安威川ダムJV工事事務所の「現場の達人」を紹介します。

皆様、初めまして。三島土木の金本です!安威川ダム建設工事では、伐採工事を担当させて頂いております。伐採工事は、工事全体で申しますと準備工にあたります。何事にも準備を怠ると良い結果につながりにくくなると思います。ゆえに当社では本工事が円滑にかつ安全に進捗するよう、日々安全作業に努めております。安威川周辺は、自然が多く大変美しい地域です。当工事期間中はご迷惑をおかけすることもありますが、迷惑ですが、安威川ダムが完成をむかえた時には地域住民の皆様方に、一人でも多く安威川ダムが出来て良かったなと、思っていたらいいように、全力で頑張りますので、ご理解とご協力もほどよろしくお願いいたします。



ダム工事を支える重機たち。

【今月の重機】

この重機は四十六トン級ブルドーザーで大量の土砂を押し・整形することが可能です。

機体についているリッパを用いて、地山中の岩石を掘り起こす事もできます。現在、工事用道路の造成で大活躍中です。



安威川ダムファンづくり会で立ち上げた総合情報サイトが公開されております。
URL: <http://www.aigawa.jp/>



ダムの一部になるリップラップにみんなでメッセージを書きました。

平成二十七年一月の「安威川ダムJV通信」いかがでしたか?

今月は十一月十六日に行われたAIGAWA FES 2014を中心にお知らせいたしました。

当日は、多くの地元の方々にもご協力頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。また、安威川ダムの情報サイトである「AIGAWA.jp」が公開されております。

このサイトはJVも所属している安威川ダムファンづくり会で作成した総合情報サイトです。

工事の予定や、進捗状況など順次更新しておりますので、ご自宅からスマホから状況をご確認下さい。

大林組・前田建設工業・奥村組・日本国土開発
特定建設工事共同企業体
安威川ダムJV工事事務所一同